

お持ちの社会保険労務士電子証明書を守るための 対策に関するQ & A（平成26年4月18日時点）

1：準備編

Q1-1 実施目的は何ですか。

A1-1 2014 年に入り、電子証明書を詐取するコンピュータウイルスの活動が確認され社会保険労務士電子証明書から秘密鍵が流失する事態が発生いたしました。

- ① PCウイルス対策の徹底
- ② 電子証明書の設定を一般の電子証明書より強固な設定にする作業を徹底していただくために実施しております。

社労士全体への信頼に関わることであり、安全性を高めるために全ての電子証明書をお持ちの先生にお願いしております。

Q1-2 私はウイルス対策を行っているので電子証明書の再インポートは必要ありませんか。

A1-2 安全性をより高めるために全ての先生にお願いしております。再インポート作業を実施していただくと電子証明書の設定が一般の電子証明書より強固な流失しにくい設定になります。

Q1-3 電子証明書を所持していますが、使用していません。それでも対策をする必要はありますか。

A1-3 使用していなくてもインターネットにつないでいる場合は流失の可能性があります。再インポートをお願いします。

Q1-4 PINコードが見当たりませんが、どのようなものですか。

A1-4 セコムトラストシステムズ(株)より送付された深緑色の封筒に同封しておりました「識別番号及びPINコードのお知らせ」というタイトルの紙に書かれているものです。8桁のアルファベットと数字の組み合わせからなっています。

Q1-5 「社会保険労務士電子証明書.p12」ファイルが見当たりません。

A1-5 電子証明書取得時に先生にダウンロードしていただいたものです。先生のパソコンの中、もしくはUSBメモリなどにバックアップを取っていただいているかと思います。WINDOWSの検索機能を使用し「社会保険労務士電子証明書」と検索するとパソコン内にあれ

ば、検出できます。ほとんどの方はデスクトップに保存されているようです。

Q1-6 「社会保険労務士電子証明書」のファイルに「.p12」がついていません。

A1-6 「.p12」は拡張子です。先生のPC設定が拡張子表示になっていないこともあるため、ついていなくても問題ありません。

Q1-7 PINコード(もしくは社会保険労務士電子証明書)がどうしても見当たりません。

A1-7 取消、発行の手続きをさせていただきます。発行手数料は今回に限り無料ですが、使えない期間が最短でも1週間弱発生してしまいます。また、住民票や印鑑登録証明書等の必要書類は先生ご自身でご用意いただくことになりますのでご了承ください。取消、発行のお申込書をご自宅にお送りいたしますので事業課電子情報係までお問い合わせください(TEL: 03-6225-4869)

Q1-8 取消、発行をした場合、電子証明書が使用できない期間はどれくらいですか。

A1-8 取消、発行のお申込書をご返送いただき、準備が整い次第こちらからご連絡させていただきます。取消日を相談させていただきます。電子証明書が使用できない期間は、取消日から電子証明書をダウンロードしていただくまでの間となります。

Q1-9 手順書に書いてあるUSBメモリが見当たりません。

A1-9 手順書にはUSBメモリに電子証明書ファイルのバックアップを取得していただいている前提で記載してありますが、万が一USBメモリにバックアップを取得してなくても、パソコン本体に電子証明書ファイルがあれば問題ありません。ファイル名は「社会保険労務士電子証明書」です。WINDOWSの検索機能でお探してください。また、電子証明書ファイルのバックアップをされていない場合ページの削除の前に必ずどんなUSBメモリでも結構ですのでバックアップをお願いします。

Q1-10 USBメモリはあったが、電子証明書の有効期限が切れています。

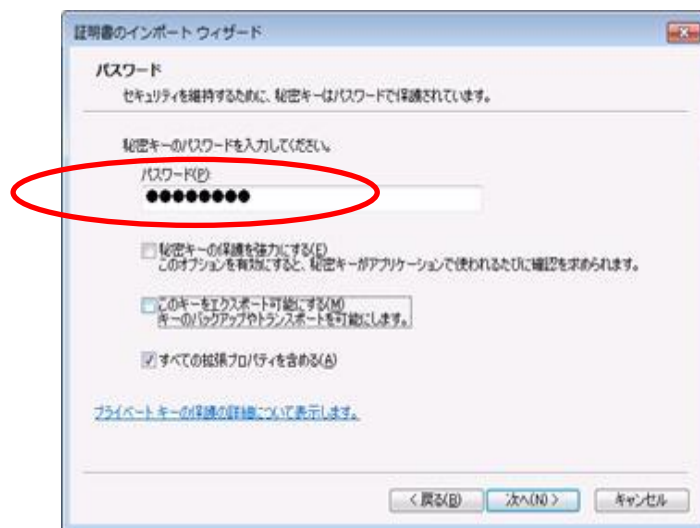
A1-10 USBメモリでお送りしたものは連合会認証局が発行した電子証明書です。現在有効のセコムトラストシステムズ(株)発行の電子証明書はダウンロードにより入手していただいた「社会保険労務士電子証明書」という名前のファイルです。連合会認証局発行の電子証明書ファイルは名前が英数字です。

2. 再インポート編

Q2-1 PIN コードを入力すると「入力されたパスワードが間違っています。」と表示されます。

A2-1 ①今、開いているファイル名を確認して下さい。「社会保険労務士電子証明書」となっていますでしょうか。ファイル名がアルファベットと数字の組み合わせのものは連合会認証局が発行した電子証明書ファイルの可能性が高いです。

②大文字と小文字は区別して入力してください。メモ帳やワードに一度打ち込み、確認をしてからコピーをしようまくいくことがあります。



Q2-2 インポートをしている際に、手順書に書かれていない警告画面が表示されました。どうすればいいでしょうか。

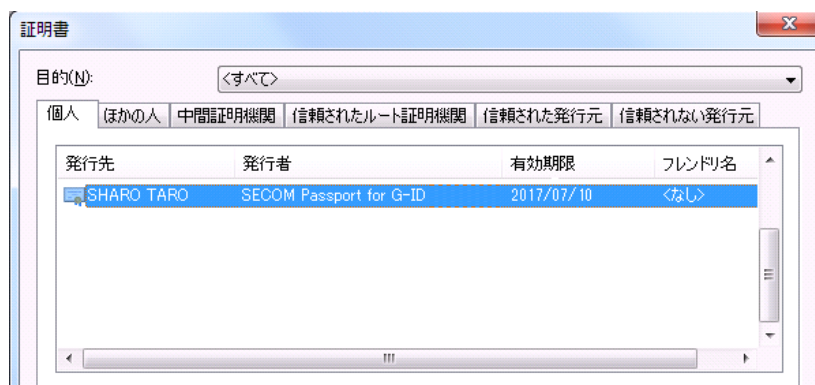
A2-2 警告画面内にセコムパスポートという旨の文言が入っていれば「はい (Y)」をクリックしてください。以下参照。



3. 電子証明書の状態確認編

Q3-1 コンテンツ、個人の場所に何行も文字が書かれている。

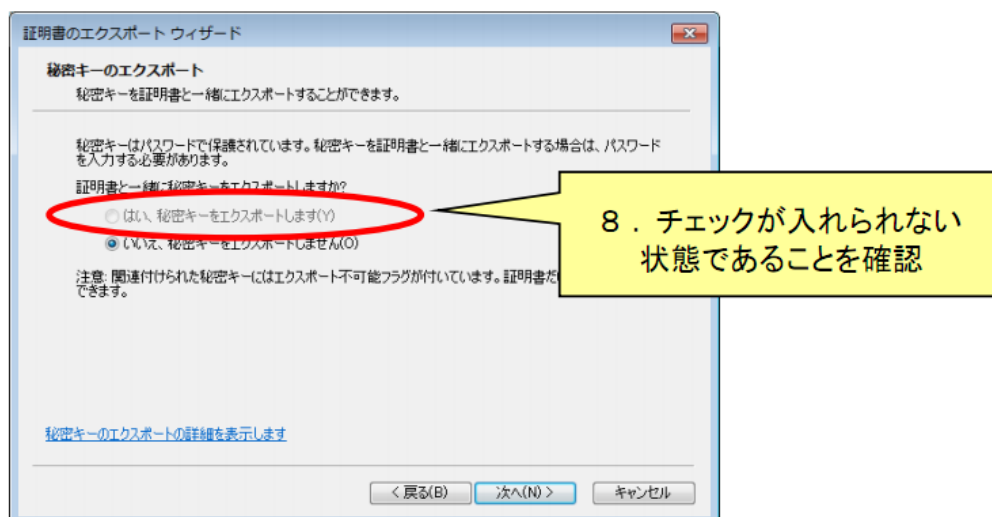
A3-1 発行先の欄に先生のお名前、発行者の欄に「SECOM Passport for G-ID」と表記されているものが社会保険労務士電子証明書です。有効期限が 2017 年以降のものも社会保険労務士電子証明書の特徴です。(ただし、先生が他のセコムの電子証明書をお持ちの場合は社会保険労務士ではない電子証明書の可能性がありますのでご注意ください。)



Q3-2 秘密キーのエクスポートウィザードの画面で上にある「はい、秘密キーをエクスポートします」に「●」を選択できる状態から変化がありません。

A3-2 インポートが完了していないと思われます。手順書 4 ページ、5 ページをもう一

度お願いします。ファイル名も確認してください。



4. 電子証明書ファイルの削除、バックアップ編

Q4-1 なぜパソコン内の電子証明書ファイルを削除するのですか。

A4-1 パソコン内にありますと、インターネット接続時に抜き取られる可能性を否定し切れないため、皆様に削除をお願いしております。

Q4-2 電子証明書ファイルを削除してよいのですか。

A4-2 削除するのは電子証明書ファイルであって、電子証明書そのものではありません。電子証明書そのものはインターネットエクスプローラーのブラウザに保存されています。ご安心ください。

Q4-3 ファイル検索しても「社会保険労務士電子証明書.p12」の「.p12」がないファイルが検出される。

A4-3 「.p12」は拡張子なので出てこないことも多いです。

Q4-4 手順書通り電子証明書ファイルを削除しようとするとインポートウィザードが始されます。

A4-4 右クリックから削除し、その後ゴミ箱の中身も削除してください。

Q4-5 連合会の電子証明書ファイルも削除してよいのでしょうか。

A4-5 構いません。ただし、必要なファイルでないか確認の上をお願いします。

Q4-6 バックアップの保存はUSBメモリ以外のメディアでも構いませんか。

A4-6 USBメモリである必要はありません。

Q4-7 電子証明書ファイル（USBメモリまたはデスクトップ等に保存されている）の更新日時が更新されていません。

A4-7 問題ありません。インターネットエクスプローラーのブラウザに保存されている電子証明書が更新されており、再インポートに使用した電子証明書ファイルが更新されるわけではありません。

5. メール送信について

Q5-1 完了連絡のメール送付をしなくてもよいですか。

A5-1 電話にてメールの送信と代えさせていただくことも可能です。お電話いただく際は、連合会の8桁の登録番号とお名前をご連絡ください。

Q5-2 連合会の8桁の登録番号とは何ですか。

A5-2 社労士証票に書かれている8桁の番号です。

6. その他編

Q6-1 再インポートされているか確認する方法はありますか。

A6-1 手順書の4ページ、5ページが確認に該当します。何度でもできますのでご心配であれば御確認ください。